

伊豆市山川 IZU YAMAKAWA 洪水ハザードマップ

水害時における適切な避難行動や避難のタイミングは、個々がおかれた状態によりそれぞれ異なります。
緊急時においては、市や関係機関からの情報や周囲の状況等を確認し、自らの判断で適切に避難してください。

洪水ハザードマップとは

この地図は、下水道や河川の排水能力を大きく超える激しい雨が降った場合に、浸水が発生する地域を示した地図です。地図には、浸水が予想される地域とその深さ、避難場所等を示しています。

避難場所一覧表

災害の危険性がある場合には命を守る行動をとりましょう。
難を避ける目的で運営されるのが避難所です。

指定避難所

災害の危険性があり避難した住民等が、災害の危険性がなくなるとして必要な期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった住民等が一時的に滞在することを目的とした施設です。

- 1 旧土肥小学校
伊豆市土肥 638
- 2 土肥小中一貫校
伊豆市土肥 2701-1

自主避難所

台風等による風水害の被害があらかじめ予想される場合に、住民等が自主的に事前避難する際の避難先として位置付ける施設です。

- 3 伊豆市役所 土肥支所
伊豆市土肥 670-2

※ 避難の際は、飲み物や食べ物、寝具等の準備をお願いします。

指定緊急避難場所

津波、洪水等、災害による危険が切迫した状況において、住民等の生命の安全の確保を目的として住民等が緊急に避難する際の避難先として位置付ける施設です。

- 1 旧土肥小学校
伊豆市土肥 638
- 2 土肥小中一貫校
伊豆市土肥 2701-1
- 3 伊豆市役所 土肥支所
伊豆市土肥 670-2

救護所

開設されると24時間体制で医療救護班が交代制で運営します。

- 2 土肥小中一貫校
伊豆市土肥 2701-1

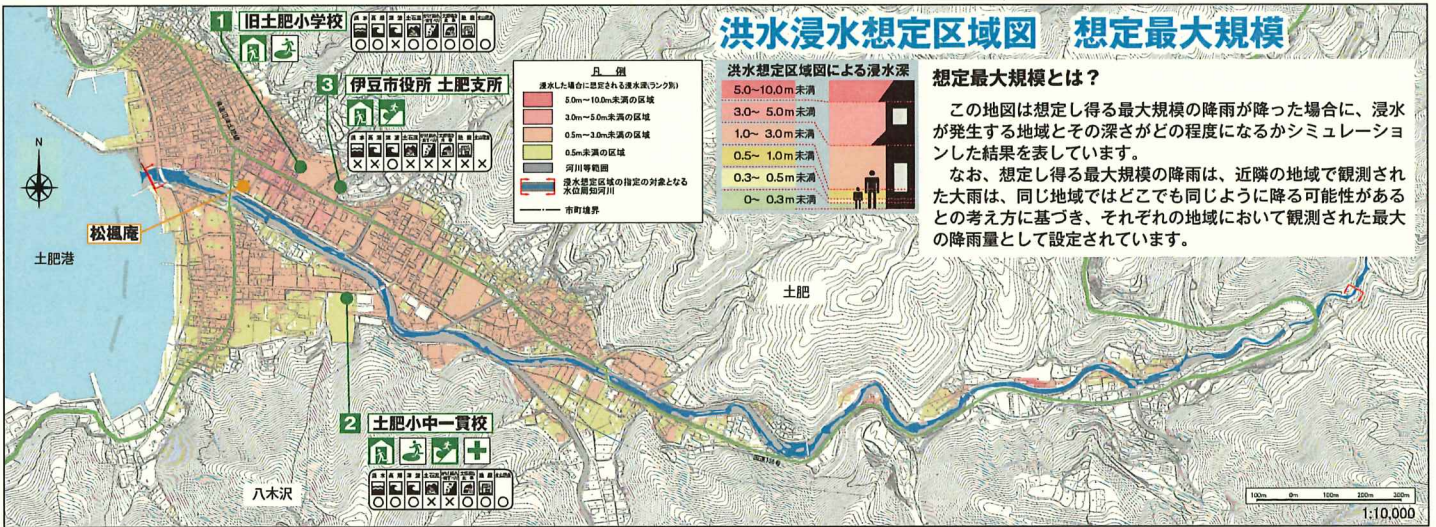
災害時には下記マップのマークを目印に避難所を探してください

洪水 高潮 津波 土石流 河川氾濫(河川) 大規模火災 地震 火山噴出

国土交通省 伊豆市危機管理課 0558-72-9867 伊豆市役所

気象庁 伊豆市地方気象台 https://www.ima-net.go.jp/shizuoka/

サイボウズ 伊豆市防災アプリ https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/application.html



非常持ち出し品

避難所の備品には限りがありますので、自らが十分な準備をすと安心です。
両手の空くりュックサックに非常持ち出し品を準備しておきましょう。
※ 着替えなど、濡れないように準備しましょう。

チェックリスト

- 飲料水
- 食料品(カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
- 救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
- 防災用ヘルメット・防災ずきん
- マスク
- 軍手
- 懐中電灯(手動充電式が便利)
- 携帯ラジオ(手動充電式が便利)
- 予備電池
- 携帯電話の充電器
- 衣類、下着
- 毛布、タオル
- 洗面用具
- 使い捨てカイロ
- ウェットティッシュ
- 携帯トイレ
- メガネ(老眼鏡)
- 持病の薬

お財布、ハンコ、お金とカード、メガネ(老眼鏡)、携帯電話、充電器、タオル、寝巻、靴、食料・水は最低3日分、ほかにも家庭で必要なのは日頃から備えておきましょう!

※乳児がいるご家庭は、ミルク・紙おむつ・ほ乳びんなども用意しておきましょう。

こちらをご覧ください
www.kantel.go.jp/jp/content/000064513.pdf
災害の「備え」チェックリスト-首相官邸

水害発生時における避難の心得

△ 動きやすい服装と集団での避難を心がけましょう。

△ 洪水による氾濫は水圧が強いので、高い堅牢な建物に留まることも選択技の一つです。

△ テレビ、ラジオなどから正確な情報を得て早めの避難を心がけましょう。

△ 安全な避難経路をあらかじめ自分たちで決めておき、実際に通行できるか確認しておきましょう。

△ 氾濫水は茶色く濁っており、水中の穴等に足を取られないように棒や杖で足元を確認しながら行動する必要があります。

△ 車での避難は渋滞や水没による走行不能などで避難不可能な状態に陥ってしまう場合があり、大変危険です。

浸水継続時間とは？

浸水継続時間とは、ある地点において氾濫水が到達した後、屋外への避難が困難となり孤立する可能性のある浸水深0.5mに達してから、その水深を下回るまでにかかる時間を示したものです。

家屋倒壊等氾濫想定区域とは？

堤防沿いの地域等において、洪水時に家屋が倒壊するような激しい氾濫流等が発生するおそれが高い区域です。この区域では、洪水時には市が発令する避難情報に従って安全な場所に確実に立退く必要があります。ただし、身の危険を感じた場合は市が発令する避難情報を待たず、ただちに避難してください。

「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、一定の仮定を与えて算定していることから、その区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

- 河岸浸食：水の力により、特に堤防沿いの地盤が削られてしまうこと
- 洪水氾濫流：堤防決壊による強い水の流れ

避難場所一覧表

災害の危険性がある場合には命を守る行動をとりましょう。難を避ける目的で運営されるのが避難所です。

指定避難所 1 旧土肥小学校 伊豆市土肥 638 2 土肥小中一貫校 伊豆市土肥 2701-1	災害の危険性があり避難した住民等が、災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった住民等が一時的に滞在することを目的とした施設です。	自主避難所 3 伊豆市役所 土肥支所 伊豆市土肥 670-2	台風等による風水害の被害があらかじめ予想される場合に、住民等が自主的に事前避難する際の避難先として位置付ける施設です。 ※ 避難の際は、飲み物や食糧、寝具等の準備をお願いします。
指定緊急避難場所 1 旧土肥小学校 伊豆市土肥 638 2 土肥小中一貫校 伊豆市土肥 2701-1 3 伊豆市役所 土肥支所 伊豆市土肥 670-2	津波、洪水等、災害による危険が切迫した状況において、住民等の生命の安全の確保を目的として住民等が緊急に避難する際の避難先として位置付ける施設です。	救護所 2 土肥小中一貫校 伊豆市土肥 2701-1	開設されると24時間体制で医療救護班が交代制で運営します。

災害の時には下記マップのマークを目印に避難所を探してください

洪水 高潮 津波 土石流 炉内火災 火災 地震 火山噴出

国土交通省 検索 沼津河川国道事務所 川の防災情報 https://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/	気象庁 検索 静岡地方気象台 https://www.ima-net.go.jp/shizuoka/	川や気象 防災情報ならここ！ 検索 サイボスレーダー http://saipos.pref.shizuoka.jp/	静岡県防災アプリ 検索 静岡県防災アプリ https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/application.html	伊豆市危機管理課 0558-72-9867 検索 伊豆市役所
---	--	--	--	--------------------------------------



マイ・タイムライン

逃げ遅れゼロへ 我が家の避難計画 マイ・タイムライン(簡易版)

いつするの？ 何ををするの？

平常時

- 自宅の浸水深は？ m
- 浸水継続時間は？ 時間
- 指定避難場所はどこですか？
- 避難経路の確認をしよう？
- 避難所までの時間は？ 分

風雨が強くなる前 (注意報の発表)

- 雨量を確認する
- 川の水位を確認する
- 防災気象情報を確認
- 避難情報収集
- 高齢者等は避難を開始

避難行動を開始する時期 (氾濫警戒情報以上の発表)

- 雨量を調べる
- 川の水位を確認
- 防災気象情報を確認
- 避難情報収集
- 高齢者等は避難を開始

避難等、身の安全を確保すべき時期 (氾濫危険情報以上の発表)

- 家族全員の指定避難所への避難完了
- 自宅内では浸水が想定されないところで身の安全を確保
- 市が発令する避難情報(緊急)の発表

※市が発令する避難情報(緊急)の発表

「自分の命は自らを守る。いつ、何をするか」そのための家族、自分自身の防災行動計画がマイ・タイムラインです。この表はマイ・タイムラインの最低限の必要要素を抜粋し、チェック表にしたものです。

国土交通省のマイ・タイムライン作成手順書参考ホームページ
<https://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/index00000043.html>

マイ・タイムライン手引き
<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/timeline/create.html#create>

警戒レベルにおける深刻度

警戒レベル	状況 住民がとるべき行動	行動を促す情報	洪水に関する情報
5	災害発生又は切迫 命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ①	氾濫発生情報
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
4	災害のおそれ高い 危険な場所から全員避難	避難指示(注)	氾濫危険情報
3	災害のおそれあり 危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難 ②	氾濫警戒情報
2	気象状況悪化 自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	氾濫注意情報
1	今後気象状況悪化のおそれ 災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)	

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

(注) 避難指示は、令和3年の防災対策改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

情報収集と避難の流れ

気象情報 洪水予報 (注意報・警戒)

伊豆市役所

避難指示

高齢者等避難

市民のみなさん

指定避難所

情報提供 FM87.2MHz 同報無線 情報メール(事前の登録が必要) 報道機関(テレビ・ラジオ) 消防団広報車